



2025年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月6日

上場会社名 株式会社ダイセキ環境ソリューション 上場取引所 東・名
コード番号 1712 URL <https://www.daiseki-eco.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山本 浩也
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員企画管理本部長 (氏名) 丹羽 利行 (TEL) 052-819-5310
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年2月期第3四半期の連結業績(2024年3月1日~2024年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年2月期第3四半期	14,175	△27.5	1,671	△33.9	1,679	△34.1	939	△40.0
2024年2月期第3四半期	19,575	64.8	2,531	171.8	2,551	171.4	1,567	238.8

(注) 包括利益 2025年2月期第3四半期 1,185百万円(△28.5%) 2024年2月期第3四半期 1,659百万円(181.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年2月期第3四半期	55.97	—
2024年2月期第3四半期	93.26	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年2月期第3四半期	28,500	18,596	60.3
2024年2月期	27,351	17,674	59.9

(参考) 自己資本 2025年2月期第3四半期 17,190百万円 2024年2月期 16,402百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年2月期	—	5.00	—	7.00	12.00
2025年2月期	—	7.00	—	—	—
2025年2月期(予想)	—	—	—	7.00	14.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年2月期の連結業績予想(2024年3月1日~2025年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	17,754	△26.4	2,244	△19.6	2,251	△20.1	1,272	△28.6	75.71

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年2月期3Q	16,827,120株	2024年2月期	16,827,120株
② 期末自己株式数	2025年2月期3Q	40,561株	2024年2月期	35,781株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年2月期3Q	16,786,565株	2024年2月期3Q	16,802,075株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績は、様々な要因により予想数値と大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、長期化するウクライナ問題や中東情勢の緊迫化、中国経済の減速等による世界経済の影響を受けるなかで、依然として物価や金利上昇など不透明な状況はあるものの、企業業績や雇用・所得環境の改善等により景気は緩やかに持ち直しています。

当社グループの属する建設業界におきましては、2024年度の建設投資が前年を2.7%上回る見通しとなり(出典：国土交通省 令和6年度建設投資見通し概要)、景気は回復傾向にあるものの、建設資材の価格高騰や労務費の上昇および労働人口減少に伴う労働需給逼迫など予断を許さない状況が続いております。

このような状況の下、当社グループの主力事業である土壤汚染調査・処理事業については、引き続き高付加価値案件の受注拡大に向け、コンサル営業を積極的に展開した一方で、前年に受注した大規模土壌処理案件が収束した影響で前年同期比では減収減益となりました。しかしながら、高付加価値案件である大規模工場廃棄物撤去コンサル案件が再開するなど、当第3四半期連結累計期間の進捗率は順調であります。また、資源リサイクル事業については、廃石膏ボードの安定的な入荷・販売を維持できたほか、古紙・一般廃棄物処理事業も堅調に推移いたしました。その結果、当第3四半期連結累計期間の経営成績は、売上高14,175百万円(前年同期比27.5%減)、営業利益1,671百万円(同33.9%減)、経常利益1,679百万円(同34.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益939百万円(同40.0%減)となりました。

セグメント別の経営成績は以下のとおりであります。

(土壤汚染調査・処理事業)

前年業績を牽引した大規模工場中埋設廃棄物・汚染土壌撤去工事案件が収束し、当第3四半期連結累計期間では減収減益であるものの、関西エリアの高付加価値案件である大規模工場廃棄物撤去コンサル案件が再開し業績の下支えとなりました。その結果、売上高9,984百万円(前年同期比38.1%減)、営業利益1,423百万円(同43.0%減)となりました。

(資源リサイクル事業)

PCB(ポリ塩化ビフェニル)事業は、取扱量が増加し、売上及び利益は伸長しました。BDF(バイオディーゼル燃料)事業は、売上はわずかに増加しましたが、計画は未達となりました。また、株式会社グリーンアローズ中部及び株式会社グリーンアローズ九州の廃石膏ボード入荷量は安定的に推移し、前中間連結会計期間より連結子会社となった株式会社杉本商事及びその子会社の古紙・一般廃棄物処理事業の業績が反映されたことに合わせ、猛暑の影響に伴う廃ペットボトルのリサイクル処理が計画を上回ったことにより、売上高4,387百万円(同21.3%増)、営業利益853百万円(同11.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は28,500百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,148百万円増加いたしました。これは主に新規事業用に取得した土地が増加したことと、現金及び預金が減少したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は9,903百万円となり、前連結会計年度末に比べ225百万円増加いたしました。これは主に支払手形及び買掛金及び長期借入金が増加したことによります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は18,596百万円となり、前連結会計年度末に比べ922百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が増加したことによります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年2月期の連結業績予想につきましては、2024年4月4日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,448	1,575
受取手形、売掛金及び契約資産	4,509	4,347
棚卸資産	488	430
その他	490	360
貸倒引当金	△6	△5
流動資産合計	7,930	6,709
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,164	5,909
土地	8,175	10,641
建設仮勘定	227	483
その他(純額)	1,813	1,791
有形固定資産合計	16,380	18,826
無形固定資産		
のれん	795	750
顧客関連資産	886	836
その他	121	101
無形固定資産合計	1,803	1,688
投資その他の資産		
その他	1,238	1,277
貸倒引当金	△0	△0
投資その他の資産合計	1,237	1,276
固定資産合計	19,421	21,791
資産合計	27,351	28,500
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,507	1,769
短期借入金	1,500	700
1年内返済予定の長期借入金	832	1,096
1年内償還予定の社債	8	8
リース債務	93	92
未払金	367	498
未払法人税等	900	150
賞与引当金	160	105
その他	367	497
流動負債合計	5,737	4,918
固定負債		
社債	12	8
長期借入金	3,143	4,193
リース債務	255	280
役員退職慰労引当金	15	15
退職給付に係る負債	190	187
その他	323	299
固定負債合計	3,939	4,985
負債合計	9,677	9,903

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年2月29日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,287	2,287
資本剰余金	2,088	2,089
利益剰余金	11,873	12,578
自己株式	△35	△40
株主資本合計	16,215	16,914
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	192	276
退職給付に係る調整累計額	△4	△1
その他の包括利益累計額合計	187	275
非支配株主持分	1,271	1,406
純資産合計	17,674	18,596
負債純資産合計	27,351	28,500

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
売上高	19,575	14,175
売上原価	15,237	10,829
売上総利益	4,338	3,345
販売費及び一般管理費	1,807	1,673
営業利益	2,531	1,671
営業外収益		
受取配当金	11	10
不動産賃貸料	10	16
受取保険金	11	0
その他	9	10
営業外収益合計	43	36
営業外費用		
支払利息	15	24
その他	8	4
営業外費用合計	23	28
経常利益	2,551	1,679
特別利益		
固定資産売却益	14	8
補助金収入	-	19
受取賠償金	67	-
その他	0	-
特別利益合計	82	27
特別損失		
固定資産除却損	3	9
固定資産圧縮損	-	19
減損損失	4	-
特別損失合計	7	28
税金等調整前四半期純利益	2,626	1,678
法人税、住民税及び事業税	942	527
法人税等調整額	△55	54
法人税等合計	886	581
四半期純利益	1,739	1,097
非支配株主に帰属する四半期純利益	172	157
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,567	939

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
四半期純利益	1,739	1,097
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81	84
退職給付に係る調整額	0	3
その他の包括利益合計	△80	87
四半期包括利益	1,659	1,185
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,486	1,027
非支配株主に係る四半期包括利益	172	157

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注)1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2
	土壌汚染 調査・処理事業	資源リサイクル 事業	計		
売上高					
中京	7,900	1,765	9,666	—	9,666
関東	5,779	83	5,862	—	5,862
関西	2,455	1,005	3,461	—	3,461
九州	—	585	585	—	585
顧客との契約から生 じる収益	16,135	3,440	19,575	—	19,575
外部顧客への売上高	16,135	3,440	19,575	—	19,575
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3	174	177	△177	—
計	16,138	3,614	19,753	△177	19,575
セグメント利益	2,501	767	3,268	△737	2,531

(注) 1. セグメント利益の調整額△737百万円は、セグメント間取引消去22百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△759百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	土壌汚染 調査・処理事業	資源リサイクル 事業	計		
売上高					
中京	3,127	2,044	5,172	—	5,172
関東	4,383	2	4,385	—	4,385
関西	2,450	1,612	4,063	—	4,063
九州	—	553	553	—	553
顧客との契約から生 じる収益	9,962	4,213	14,175	—	14,175
外部顧客への売上高	9,962	4,213	14,175	—	14,175
セグメント間の内部 売上高又は振替高	21	174	195	△195	—
計	9,984	4,387	14,371	△195	14,175
セグメント利益	1,423	853	2,277	△605	1,671

(注) 1. セグメント利益の調整額△605百万円は、セグメント間取引消去38百万円、各報告セグメントに配分していない
 全社費用△644百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であ
 ります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半
 期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産及び投資その他の資産に係る償却費を含む。)及びの
 れんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月1日 至 2023年11月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月1日 至 2024年11月30日)
減価償却費	793百万円	850百万円
のれんの償却額	30百万円	45百万円